

NCの役割と産業界、大学等との医療クラスター形成と地域医療支援(案)

医療クラスター形成

国立高度専門医療センター

- 国の医療政策上で重要な特定の分野についての組織的・継続的研究
- 高度先駆的な医療技術の開発
- 患者治療を通じた医薬品等のTR(トランスレーショナルリサーチ)・治験の展開
- 医療の均てん化
- 指導医等専門家の育成
- 総合的な情報発信機能

人材育成の連携

連携



- ・特定の疾患の豊富な症例蓄積への魅力
- ・大規模な研究設備、研究費への魅力



- ・臨床現場への魅力
- ・製品アイデア、具体化の場への魅力

関係学会

- 人材開発

大学

- 蓄積された基礎研究
- 社会学、工学、薬学、法学等の総合的研究体制
- 豊富な人材ストック

産業界[製薬・機器等]

- 製品ライブラリー、製品化技術
- 欧米との切磋琢磨を経た競争力
- 金融等、幅広いウイングの協力を得た製品化能力

国立病院機構等

- 大規模治験実施への協力
- 患者治療データの蓄積

- ### 中核拠点病院方式の導入
- 医療技術の均てん化
 - モデル医療・標準的医療の提示
 - 地域医療ネットワーク構築への参加
 - 遠隔医療を通じた専門診断の支援
 - 専門医・指導医の提供

医療の均てん

地域医療[都道府県、医療界]との連携を通じた国民医療の進展

医療クラスターの形成(イメージ)

がん等重大な疾病を対象として、医薬品・医療機器産業界、大学等との共同による医療クラスターの形成により、先駆的な技術・モノ・システムの開発・実用化を図る。

国立高度専門医療センター内に臨床研究病床を有する、「医療クラスター拠点」

を設置

- ・ 高度医療の場とシーズを産業界に開放
- ・ 産業界の人材と資金の投入を受け入れ
- ・ 大学(理・工など)や国立病院機構・治験拠点病院との連携

先駆的な技術・モノ・システムの開発

国立高度専門医療センター

医療クラスター拠点(開放型研究拠点)

患者治療を通じた実用化研究(TR)及び治験に適合した医療研究体制の確保

- ・ 臨床研究病床
- ・ 動物実験、分析等施設
- ・ 企業等からの研究員受入れ等

国立病院機構・治験拠点病院

大規模治験の実施

専門家養成の連携

学会

理・工・社会科学等分野との連携

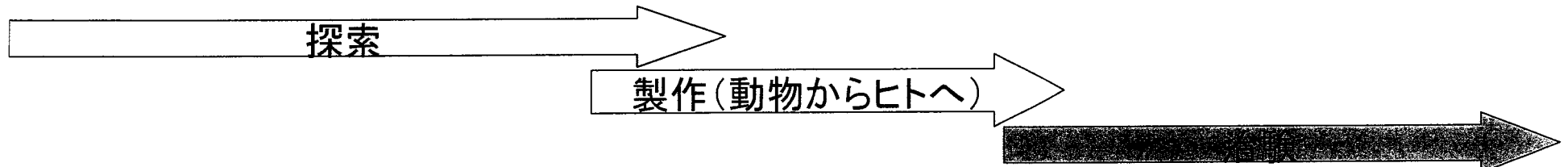
大学等研究機関

人材・資金の投入
製品アイデアの具現化

ベンチャー等産業界
(医療機器・医薬品・バイオ企業等)

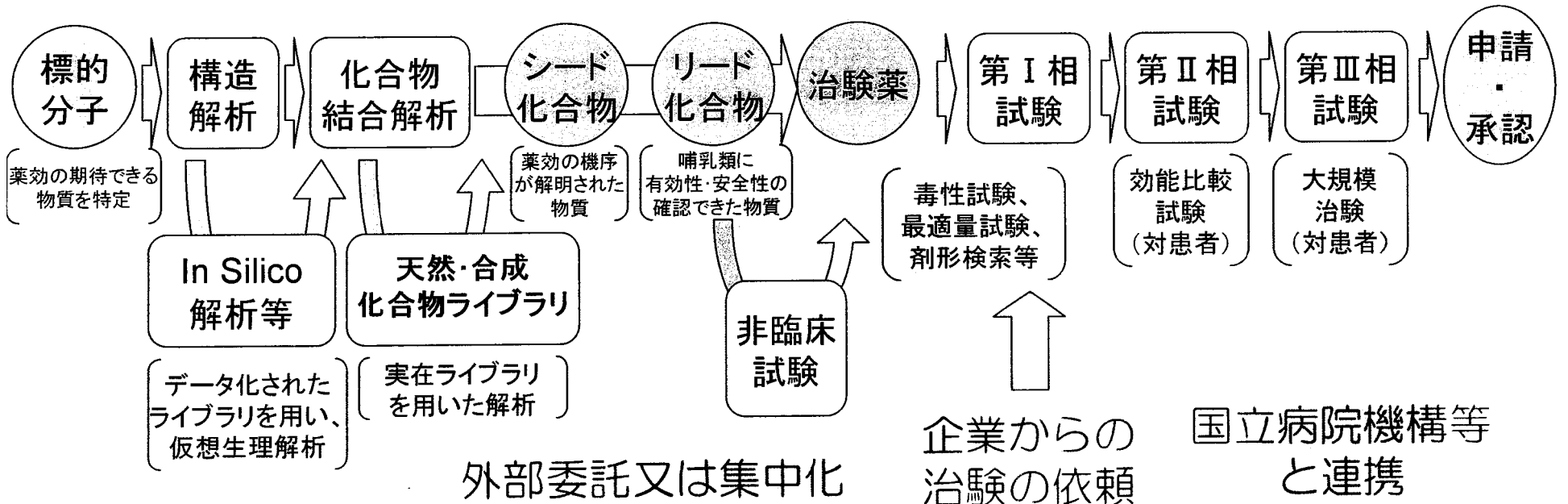
医療クラスター

研究開発のプロセスとNCの役割(医薬品の場合:イメージ)



国立高度専門医療センター
(稀少疾病等)

治験統括・支援
(第Ⅳ相試験も含む)

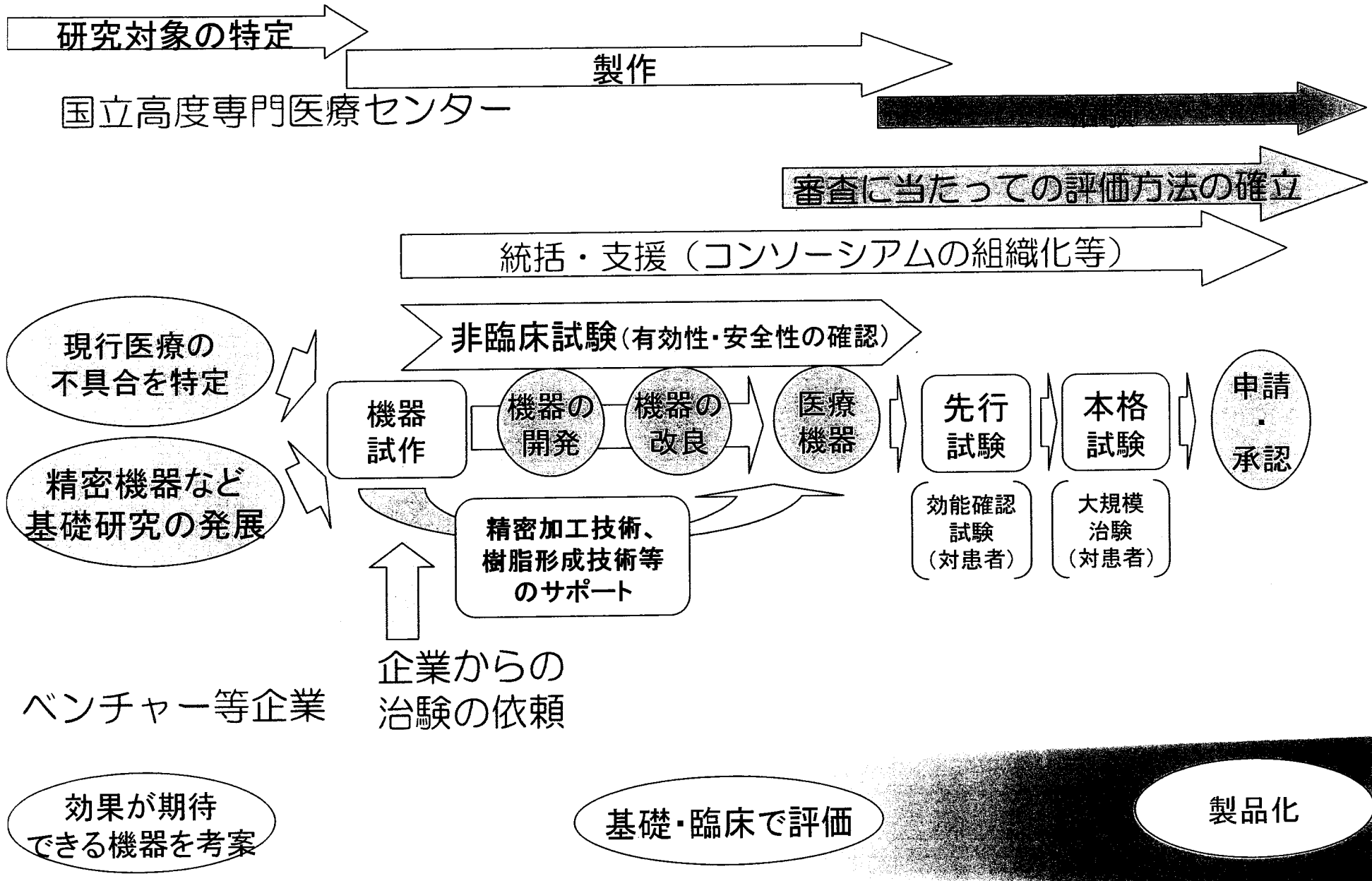


薬効が期待できる物質を発見

「実験物質」から「薬剤」へ

製品化

研究開発のプロセス (医療機器の場合: イメージ)



人材育成体制の構築

